

# 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

(平成24年度第3回)

## 議事録

2012年9月20日(木)開催

時間	15:00～17:00	場所	地盤工学会会議室
桑野委員長		亀村 オフ'ザ'-ハ'-	×
浅田委員		岩瀬委員	×
山口委員		野崎委員	西岡委員

:出席 ×:欠席 :未定

### 議事録担当者の選出

桑野(24-2)      工藤(24-3)      浅田(23-3)      岩瀬(23-4)      杉本(23-5)  
野崎(23-6)      山口(24-1)      西岡

### 前回議事録の確認

【別紙 1】pp.1-2

### 【議題】

#### 【報告事項】

1. 会員・支部部の動き(桑野委員長) 【別紙 2】pp.3-8
  - ・平成24年度第2回(7/18)の会員・支部部会において、ダイバーシティの促進に関し、学会誌の活用(コラム等を設け多くの会員に執筆に参画してもらう)という意見があったとのこと。
  - ・平成24年度第3回(8/29)の会員支部部会において、ダイバーシティ委員会への要望として、シニアの活用方策の検討と会費減免措置の評価の実施が挙げられたとのこと。  
会費減免措置については、委員より対象者へのヒアリングやアンケートを実施してはという意見が挙がり、評価やアンケートのためのパラメータ(減免者の学会活動量や、「もし減免措置がなかったらどうしていたか?」等)や連絡先手段等をリストアップすることとなった。(担当:西岡、工藤)  
シニアの会費減免措置について、一般向けの講習会など活躍の場を提供するとともに、企画の立案・準備等も含めてボランティアで活動していただいた方を減免対象としてはどうかという意見が委員より挙げられた。広報委員会、支部との連動が必要であるため、桑野委員長から岸田理事に相談することとなった。
2. 土木学会動向(出版企画含む)(工藤委員、野崎委員) 【別紙 3】pp.9-10
  - ・土木学会平成24年度全国大会(9/6)に開催された Lunch Café D.D について、盛況であった旨の報告があった。
  - ・書籍の出版は9月末予定であること、また、紙面の空きスペースに Dr.モグ等のキャラクターを配置した旨の報告があった。
3. 男女共同参画学協会連絡会関連報告(山口委員) 【別紙 4】pp.11-18
  - ・連絡会シンポジウム(10/7)について、地盤工学会からは山口委員が出席予定である。
  - ・第3回大規模アンケートについて、アンケート実施期間(11月上旬)になり次第、JGSメール、サポーターメールを通して会員に回答を要請する。
  - ・JGSホームページへのバナー掲載については、必要に応じ、桑野委員長経由で広報委員会委員長に相談する。
  - ・減免対象者に回答してもらうのがよいのではという意見があり、対象者への一斉メール等が可能か、連絡方法を事務局に確認するとともに、第2回アンケートのJGS回答者数を調べておく(担当:工藤)。もし、個人情報保護法の制約でアンケート実施が不可能ということであれば、次

年度からは減免申請の時点の個人情報の使用用途として「減免対象者へのアンケート調査」を明示しておく必要がある。

- 4 . 八戸大会(ダイバーシティセッション、サロン・土・カフェ W、託児所) 【別紙 5】pp.19-22
  - ・ダイバーシティセッションならびにサロン・土・カフェWの開催報告があった。
  - ・来年度サロンについて、サロン開催場所がもたないないので、お弁当を食べる場所として開放し、そのまま、サロン セッションという流れを作ってみてはという意見があった。
  - ・次期委員会において、雪割り草の会との具体的な連携方法について検討する。
  - ・研究発表会の開催日程につき、企業等に所属する会員の場合、基本的に研究発表会は業務としての参加であるため、ワークライフバランスの観点から休日開催は望ましくないという意見が挙げられた。桑野委員長経由で会員・支部部会に報告する。また、このような意見については、開催日程の決定権限のある理事会まで報告されるべきではないかとの意見が挙げられた。
- 5 . 夏の学校 【別紙 6】pp.23-33
  - ・地盤工学会のブースは盛況であり液状化装置が特に人気であったこと、地盤工学関連のパンフレットを配布したこと、Dr.モグのクリアファイルが資料配布時に役にたったこと等の報告があった。
  - ・会場までの委員の交通費は委員会予算に計上してあるため、事務局長尾氏に申告する。

#### 【審議事項】

- 1 . 若手座談会 【別紙 7】p.34
  - ・委員を含めて 30 名程度、ワールド・カフェ方式で報告・全体ディスカッションを含めて約 2 時間で開催することとする。H25 年 1 月 23(水)、1 月 30 日(水)を候補日とする。会場は JGS 会館地下会議室とし、座談会終了後は同会場にて会費制で懇親会とする。参加メンバーへ交通費を支給する。
  - ・若手メンバーは学会員の構成比を踏まえ、ゼネコンやコンサルの地盤工学分野の実務者(場合によっては学会未入会者も)をもっと増やしたほうが良いのではという意見があり、浅田委員と西岡委員で再検討することとなった(GeoKANTO2012 の若手交流セッション等で情報収集する)。

- 2 . その他
  - ・特になし

- 3 . 次回開催日の確認:
  - 11 月 13 日(火)
  - 1 月 15 日(火)
  - 3 月 4 日(月)
  - (いずれも 15:00 ~ 17:00)